

2024年6月吉日

新システム導入のお知らせ

本件に関するお問合せ先
エアーズシー証券株式会社
ファンド管理部 細川 英之
03-6225-2747

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社ではお客様サービスの向上、社内業務の円滑化等を目的として新たな業務システムとして日本電子計算株式会社のOmegaFSを導入いたしましたのでお知らせいたします。
なお、今回のシステム導入に伴う業務の制限およびお客様にお願いする作業はございません。

新システム導入に伴う主な注意事項は以下の通りです。

■口座番号

原則として現在の番号を基にした部店番号3桁、扱者番号3桁、口座番号7桁の組み合わせになります。これと異なる番号になる場合には個別にご連絡申し上げます。

■使用可能文字

新システムでは使用可能な文字が証券保管振替機構で使用する文字に統一されているため、いわゆる環境依存文字は使用できなくなります。このため、お客様のご氏名等で使用できない文字がある場合には、使用可能な文字に変更する必要がある場合がございます。(例えば、「高」、「崎」等。)該当するお客様には個別にご連絡申し上げます。

■ファンド名称

システム上ファンド名称に文字数制限が設けられているため、各種報告書等に記載されるファンド名称が現在の表記と異なる場合がございます。

■取引報告書

ファンドから約定の明細の連絡があった際にお送りしている取引報告書の様式が変更されます。「国内約定日」と「国内受渡日」の項目が新設され、「現地約定日」が記載されなくなります。発行タイミングは現在と変更はありません。

■取引残高報告書

定期的に発行している取引残高報告書の様式が変更されるとともに、現在より早いタイミングで発行されます。記載内容に関する詳細は発行時にご連絡申し上げます。

■ファンド間の振替

ファンドによってはお買付後にファンド間の振替が行われ、保有される株数が変更される場合があります。従来は取引残高報告書に振替が行われた旨を記載しておりましたが、新システムでは取引残高報告書に記載することができないため、振替が行われた際に報告書を発行いたします。なお、振替が行われた場合でもお客様のご資産の評価には変化はございません。

以上